

平成 27 年 8 月 12 日
株式会社日本政策金融公庫

農業経営アドバイザーが総勢3,300名超えに
～平成27年度前期(第21回)アドバイザー試験で227名が合格～

日本政策金融公庫(略称:日本公庫)農林水産事業は、農業経営アドバイザーの平成27年度前期(第21回)研修・試験を行いました。今回の試験により、新たに227名が合格し、農業経営アドバイザーの総数は全国47都道府県で3,354名となりました。

● 受験者総数は405名

今回の農業経営アドバイザー研修・試験の受験者総数は405名でした。試験(筆記及び面接)の成績などを8月5日開催の農業経営アドバイザー審査会に諮った結果、税理士・公認会計士30名、地方銀行などの金融機関職員100名、農協職員36名、公庫職員20名、その他41名の計227名が合格(合格率56.0%)しました。

なお、今回の合格者を加えた全国の農業経営アドバイザー合格者の総数は3,354名となり、その内訳は、税理士・公認会計士861名、金融機関職員1,391名、農協職員424名、公庫職員239名、その他439名となっております。

● 農業経営者の幅広い要望に対応

農業経営アドバイザー制度は、「農業の特性を理解している税務、労務、マーケティングなどの専門家からアドバイスを受けたい」という農業経営者の要望を受けて、経営への総合的かつ的確なアドバイスを実践できる人材を育成するために創設したもので、専門的な研修を行ったうえで、試験を実施しています。

農業経営アドバイザーは、農業経営者から寄せられる幅広い要望に専門的かつ柔軟に対応して、経営発展を支援してまいります。

● 農業経営アドバイザーのスキルアップを支援

日本公庫農林水産事業は、アドバイザー活動の充実を図るため、スキルアップミーティングを開催しております。次回の全国ミーティング(東京会場)は、10月中旬開催予定となっております。

【ご案内】

次回、平成27年度後期(第22回)農業経営アドバイザー研修・試験は、平成27年8月に募集、11月に実施を予定しています。